

# 江南保健所こどもだより

## びほくの輪~petit~

第1号 平成30年12月発行

<発行元>

愛知県江南保健所

江南市布袋下山町西80

0587-56-2157



\*\*\* こんにちは江南保健所です \*\*\*

保健所は「小児慢性特定疾病医療費助成制度」の申請窓口となっていますが、申請の場としてだけでなく保健師による相談、支援をしています。もともと難病をもつ大人の方に向けて「びほくの輪」という情報誌を作成していましたが、今回小児慢性疾患のある方にも、保健所を身近に感じてもらえたら…という思いから、発行することとなりました。“びほくの輪”というのは尾北地区の人たちがつながりを持ち、支え合う地域になってほしいという願いを込めてつけた名前です★

## 長期療養児・家族会

保健所では小児慢性特定疾病自立支援事業を行っています。平成30年度は7月と9月に「長期療養児・家族交流会」を開催しました！さまざまな疾患を対象にした会をはじめの試みです。

講演は子どもの発達や病気との向き合い方をお話ししていただきました。患者家族会の紹介は、会の活動やご自身の経験談など参考になるお話を聞くことができました。

交流会では少人数のグループになり、親御さん同士で日頃感じている思いや悩み、子どもの頑張っているところなど話してもらいました。共感するところがあったり、アドバイスをし合ったりすることができた良い会であったように感じました。少しでも「ほっ」とする時間になっていたらいいな、と思っています(^ ^)



### \* 参加された方の感想 \*

- 「普段は相談できないような話ができ、貴重な時間だった」
- 「いろいろな意見が聞けて、自分も頑張ろうと思えた。」
- 「様々な支援者や会が地域にあることを知らなかった。参考になった」
- 「疾患が違ってても悩みは一緒だったり、困りごと共感できたりで話を聞くだけで救われた。」
- 「子どものことを思う時間が持ててよかった」

ご参加いただいた皆様、  
ありがとうございました。



平成30年度江南保健所  
長期療養児・家族交流会

※30名様  
(事前予約制)

慢性疾患により長期的に療養を必要とするお子さんのご家族を対象に、家族交流会を開催します。同じようなご病気や同年代の方と情報交換できる交流会に加えて、医師による講演や地域の支援者紹介もあります。日々の思いを話し、みんなで輝いた時間を過ごしませんか？

【日時】 ▶▶▶ 平成30年7月26日(木) 13:00~15:00  
▶▶▶ 平成30年9月11日(火) 13:00~15:00

【内容】 ●講演 「長期的に療養を要する子どもの健やかな育ちを支えるために」  
講師 あいち小児保健医療総合センター 児童精神科医 川村昌代先生  
●交流会 「育つ力」  
●患者家族会等の紹介 「地域の支援者を知ろう！」  
●交流会 「みんなの思い、みんなの工夫」  
●助産者 胎児のことも支援東海ネットワーク つばきの会(児精厚研)、全国心臓病の子どもを守る会、小児がん・難病等支援(東海地区)WISC 難病患者支援サポーターなど

【対象】 ▶▶▶ 小児がん、心臓病、糖尿病、膠原病、神経筋疾患、消化器疾患、腎疾患等のお子さんご家族

【会場】 ▶▶▶ 大口町健康文化センター 1階 多目的室  
住所: 月羽郡大口町台一丁目35  
TEL: 0587-54-0061

問い合わせ先 ▶▶▶ 江南保健所 健康支援課 (平日9:00~17:00)  
TEL: 0587-56-2157 FAX: 0587-54-5422 E-MAIL: konan-ho@pref.aichi.jp